

第 32 回 発電用設備規格委員会 材料専門委員会 議事録

1. 日 時: 2016 年 8 月 31 日(水) 13 時 30 分～17 時 00 分
2. 場 所: 日本機械学会 第 1 会議室
3. 出席者: 委員総数 17 名中、出席者 16 名(代理 2 名)、欠席者 1 名
高橋(電中研)、木村(NIMS)、山田(中電)、浅山(JAEA)、木原(ベストマテリア)、澤田(NIMS)、榎木(日鉄住金テクノロジ)、田中(日本製鋼所)、藤森(日立 GE)、朝田(三菱重工)、齋藤(三菱重工)、安田(原安進)、高橋(東芝)、寺田(東工大)
代理人: 森(新日鐵住金、伊勢田委員代理)、野村(IHI、久布白委員代理)
欠席者: 尾崎(東電)
オブザーバー: 鬼澤(JAEA)
常時参加者: ー
事務局: 小沢、原
4. 配布資料
資料材 32-1 第 31 回材料専門委員会議事録(案)
資料材 32-2-1 材料専門委員会委員名簿
資料材 32-2-2 材料専門委員会委員出欠状況等
資料材 32-2-3 材料専門委員会新材料規格化分科会名簿(案)
資料材 32-2-4 新材料規格化分科会出欠状況
資料材 32-2-5 材料専門委員会材料規格統合化分科会名簿(案)
資料材 32-2-6 材料規格統合化分科会出欠状況
資料材 32-2-7 材料専門委員会材料事象解説分科会名簿(案)
資料材 32-2-8 材料事象解説分科会出欠状況
資料材 32-3 第 78 回発電用設備規格委員会議事録(案)
資料材 32-4 材料専門委員会 投票・メール審議状況
資料材 32-5 材料専門委員会 第 13、14、15(案)回新材料規格化分科会議事録
資料材 32-6 材料専門委員会 第 11 回材料規格統合化分科会議事録(案)
資料材 32-7 材料専門委員会 第 6 回材料事象解説分科会議事録(案)
資料材 32-8 高クロム鋼クリープデータ評価検討会における「火 STPA28 系鋼の許容値等見直し結果」に関する技術的妥当性の評価結果(案)
資料材 32-9 「改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管の新規規格化(案)に対するご意見伺い」(材専 No.20)のご意見対応
資料材 32-10 SN 材の規格化に関するデータ解析結果の提出依頼について
資料材 32-11 提供データ取扱い要領(内規)別添 2「秘密保持誓約書」の改訂について
資料材 32-12 Guidelines for Material Procurement for Use in Light Water Reactor Environments
資料材 32-13 材料専門委員会 課題対応一覧(Tracking List)
資料材 32-14-1 第 86 回材料専門委員会 資料 86-7-3-3
資料材 32-14-2 SN 材の S 値算出結果の差異に関する考察

5. 議事内容

(1) 開会

開会時において出席者は委員総数 17 名の 2/3 以上(12 名以上)の 15 名であり、本委員会は成立することを確認し、高橋委員長が委員会開催を宣言した。出席者が自己紹介を行った。

(2) 議事次第確認

議事次第(案)と配布資料を確認した。

(3) 議事録(案)の確認 【材 32-1】

第 31 回材料専門委員会の議事録(案)の確認を行い、議事録案は承認された。なお、見え消し部は修正する。

(4) 委員委嘱関係 【材 32-2-1～8】

- ・ 材料専門委員会:高橋委員の再任が了承された。
- ・ 新材料規格化分科会:中村氏(日立 GE)の新任が承認された。

(5) 規格委員会報告 【材 32-3】

高橋委員長より第 78 回発電用設備規格委員会議事録(案)の材料専門委員会関連部分が報告された。(SN 材の許容値策定の回答案の審議・承認、Su、Sy 値策定のための手順書案、火力専門委員会からの依頼事項の検討方針審議、高速炉規格の材料の強度基準等改訂案のご意見伺い意見対応、金属キャスク材料に係る検討、竜巻影響評価 GL に係る材料関連規定の妥当性レビュー依頼が材料専門委員会になされること等)

(6) 書面投票等結果について【材 32-4】

事務局より資料に基づき書面投票等の結果について報告がなされた。

(7) 分科会報告

7-1 新材料規格化分科会報告 【材 32-5】

澤田委員より資料に基づき活動状況が報告された。(金属キャスク材料の許容値等のレビュー結果について次回の材料専門委員会で報告される予定。)

7-2 材料規格統合化分科会報告 【材 32-6】

山田幹事より資料に基づき活動状況が報告された。(統合化した材料規格のプロトタイプの作成も視野に入れている。)

7-3 材料事象解説分科会報告 【材 32-7】

浅山委員より資料に基づき活動状況が報告された。(2018 年改訂を目指している。文献収集については収集を加速させるべく山田幹事が CS キャビネット上に収集用のフォルダを作成し、材料専門委員会委員が収集した文献を投稿することとした。)

(8) 審議事項

8-1 高クロム鋼クリープデータ評価検討会における「火 STPA28 系鋼の許容値等見直し結果」に関する技術的妥当性の評価結果について 【材 32-8】

澤田委員より資料に基づき説明がなされた。

審議の結果、関係者以外には理解できない記載は改め、誤記は修正したうえで材料専門委員会で

の書面投票に移行することとした。なお、書面投票の結果、意見がなければ次回材料専門委員会を待たずに火力専門委員長に回答、反対意見がなければ意見対応をメール審議で確認した後、次回材料専門委員会を待たずに火力専門委員長に回答することとした。

8-2 「改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管の新規規格化(案)に対するご意見伺い」(材専 No.20)の意見対応について【材 32-9】

浅山委員、鬼澤オブザーバーより資料に基づき対応案について説明がなされた。

審議の結果、ご意見伺いのプロセスを完了させた後に規格案に対する材料専門委員会での書面投票に移行することとした。

8-3 SN 材の規格化に関するデータ解析結果の提供依頼について【材 32-10】

木村副委員長より資料に基づき説明がなされた。審議の結果、SN 材の規格化に関するデータ解析結果を火力専門委員会に提供することが了承された。

8-4 提供データ取扱い要領(内規)別添 2「秘密保持誓約書」の改訂について【材 32-11】

高橋委員長より資料に基づき説明がなされた。

審議の結果、現行の内規で対応が可能であることが確認され、改訂は提案しないこととした。

8-5 EPRI ガイドラインについて【材 32-12】

山田幹事より、波木井規格委員会副委員長からの情報として、軽水炉環境下で使用する材料調達のための EPRI ガイドラインの紹介がなされた。

安田委員から、「発電用原子力設備規格 材料規格」の非強制添付 1「材料購入時の留意点」に本 EPRI ガイドラインを呼び込んだらどうかとの意見が出され、原子力専門委員会材料分科会に引き渡すこととした。

8-6 原子力専門委員会における SN 材の審議状況について【材 32-14-1、2】

山田幹事より資料(材 32-14-1)に基づき、「発電用原子力設備規格 材料規格」への SN 材取り込み提案が原子力専門委員会での書面投票で可決された旨、参考意見対応として一部の S 値が材料専門委員会での評価結果から変更されている点について議論がなされている旨の説明がなされた。

これを受け木村副委員長より資料(材 32-14-2)に基づき、原子力の材料分科会では丸められた S_y 値と丸められた S_u 値から S 値を求め、さらにその S 値は丸められているので、今回の SN 材のように S_y/S_u のトレンドカーブがある場合には丸めは最後に行う方がよいとのアドバイスがなされ、これを原子力専門委員会に連絡することとした。

8-7 材料専門委員会課題対応一覧(Tracking List)【材 32-13】

木村副委員長より説明がなされた。(追加案件なし)

6. 次回開催予定

日 時:2016 年 11 月 28 日(月) 13:30-17:00

場 所:機械学会第 1 会議室

以 上